

## 申20号「2020年3月ダイヤ改正に関する申し入れ（その2）」第1回団体交渉終了！！②

8項：食事時間については最低1時間、睡眠とみなされる休憩時間については最低6時間を確保すること。

（会社）考え方はどうか。

（組合）規定では着発5時間となっているが、極力とれるようには努力していくと考えである。

【運転士関係】

1項：EL、DC、DLの今後の展望を示すこと。

（組合）ELも残すのか

（会社）EL全廃とはならないともう。毎年とはならないが数名は養成していく。

（組合）GVE400に置き換えていくという話もあるが。

（会社）まだ進んでいない。翌々はGVEに補機を付けるという話もあるが、本社も遅れていると聞いている。

2項：新前橋運送区の短時間行路については単一線区の乗務としないこと。

（会社）次回は信越に入れた行路も検討していきたいと思っている。

3項：籠原運輸区女性運転士の交番に籠原派出所の泊まりを設定すること。

（組合）各組に2行路ずつ入っている。上野、高崎、籠原の女性が入ることになっている。調整は籠原運輸区。

【車掌関係】

1項：異常時において担当列車のドア開けか間に合わない場合の取り扱いについて明らかにすること。

（会社）駅がいれば駅、詰所待機している方など臨機応変に対応していただく。

（組合）小山は車掌がないときに運転士は指令から指示されてドアを開けているが、駅から開けてくれと言わ  
れるときもある。上野は明けないがなぜ小山は開けるのか。

（会社）実態はわからないが、基本は車掌になる。列車本数や京浜東北線との関係もあるので上野は開けている。

2項：上越線下り721M、723M、725Mがすべて高崎運輸区の担当になっている理由を明らかにすること。

6項：440Mにおける新前橋～高崎間の4人乗務を解消すること。

（組合）723Mが高崎運輸区になったことで440Mに4名乗務することになる。見習いが乗務していると乗り切  
れなくなるが。

（会社）現場と調整しながらなるが安定性を含めて考えた結果である。客室に乗っていただくことになる。次  
回持ち替え含めて検討している。

3項：お客様への利便性を図るため859M、861Mを上野駅地下ホームから高架ホームへ変更すること。

（組合）変更は不可能なのか。

（会社）高架ホーム不可能と東京支社から回答をもらっている。直通運転も22:00で終わる。リスク管理も含  
めて高架を埋めてしまうのは厳しい。東京支社や本社にも伝えてはいいが相対的決定と認識している。

5項：高崎運輸区の全日214行路の拘束時間を短縮すること。

（組合）枠外ではないのか。

（会社）そうだ。9:00～16:00の勤務になる。

（組合）対象者はいるのか。声を聞いているのか。

（会社）使用されている方はいる。声は聴いているが、個人のための行路ではない。ベストな退勤時間の列車を  
作ることのほうが厳しい。